

2024年度 研修会のお知らせ

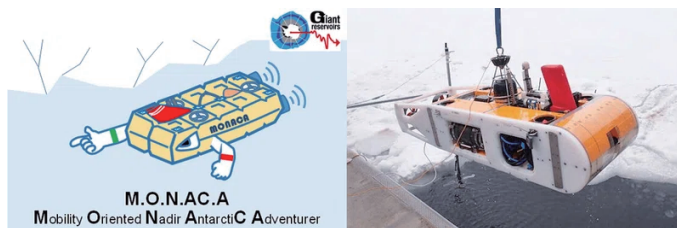
2024年度の研修会を以下のように開催いたします。奮ってのご参加をお待ちしております。
今回の研修会は、日本感性教育学会、(財)教育実践学研究所との共催で行います。

1. 日時 2024年7月14日(日) 13:00~15:00
2. 会場 慶應義塾幼稚舎第三理科室(住所:150-0013 東京都渋谷区恵比寿 2-35-1)
最寄り駅:地下鉄日比谷線広尾駅徒歩5分 新館1階ホールにて12:30より受付
3. 講師 山縣広和氏 博士(工学) 東京大学 生産技術研究所 特任研究員
教育用ROV(遠隔操作水中ロボット)の考案者。水中ロボット教育やSTEAM教育にも貢献。昨年は南極へ行き、地球温暖化の証拠を探るべく水中ロボットで調査した。その活躍は報道ステーションなどのテレビで何度も放映されました。南極での体験談やSDGsに関わる話など、授業のネタになるような話を伺うことができます。
4. 講演内容



表題:水中ロボット"MONACA"による南極海探査

概要:地球温暖化が声高に叫ばれる昨今、南極の氷が融けているというニュースを耳にする方も多いのではないかと思います。世界の90%以上の氷を保有する南極は、今や地球環境学者たちにとって最もホットな研究対象の一つとなりました。しかし、みなさんは南極の氷の体積や融解のメカニズムはどのように推定されているかご存知でしょうか?本講演ではロボット好きが高じて気がいたら南極観測隊に選ばれ、自作のロボットを持って南極の氷を測りに行った登壇者が最新の水中ロボットや南極観測全般について解説します。



5. 参加費:学会員および学生 500円 一般 1000円
6. 参加申し込み

参加希望の方は7月10日(水)まで、下記の内容を記入の上、e-mailでお申し込み下さい。

①学会員・一般・学生 ②氏名・所属・年齢・住所・電話番号・e-mail

<申し込み先> e-mail aiba@jissenken.or.jp